



平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会社名 富士興産株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 金丸 勇一  
 (コード番号 5009 東証一部)  
 問合せ先 取締役経理部長 戸上 岩男  
 (TEL. 03-3861-4601)

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異  
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 14 日に公表した平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）の業績予想値と、本日公表の第 2 四半期累計期間の実績値において下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、通期業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	36,500	200	200	200	2.29
実 績 値 ( B )	32,100	170	200	188	2.16
増 減 額 ( B - A )	△4,399	△29	0	△11	—
増 減 率 ( % )	△12.1	△14.7	0.4	△5.7	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	28,921	330	362	387	4.44

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	35,700	200	200	200	2.29
実 績 値 ( B )	31,259	128	168	170	1.95
増 減 額 ( B - A )	△4,440	△71	△31	△29	—
増 減 率 ( % )	△12.4	△35.9	△15.8	△14.8	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	28,045	245	288	316	3.62

2. 平成 23 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	85,000	850	900	900	10.30
今回修正予想（B）	81,000	850	900	900	10.30
増減額(B-A)	△4,000	—	—	—	—
増減率（%）	△4.7	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 22 年 3 月期）	75,137	925	979	1,015	11.62

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	83,000	750	800	800	9.15
今回修正予想（B）	79,000	750	800	800	9.15
増減額(B-A)	△4,000	—	—	—	—
増減率（%）	△4.8	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 22 年 3 月期）	73,168	714	784	881	10.08

3. 差異および修正の理由

当第 2 四半期累計期間は、当社グループのコア事業である石油事業におきまして、原油高や元売との仕切価格体系の改定による仕入コスト増加分の販売価格への転嫁に取り組み、マージンは計画並みとなりましたが、売上数量は未達となりました。

連結業績では、この売上数量未達の影響により、売上高が計画を下回り、損益面でも若干の減少となりました。

なお、通期業績につきましては、売上高は第 2 四半期累計期間の減少を考慮し変更いたしました。損益面では、当社の主力製品である灯油・重油の需要が増加する第 3・第 4 四半期に対して、第 2 四半期累計期間のウエイトが低いことから、前回公表値から修正は行なっておりません。

また、個別の業績差異および通期業績予想の修正につきましても連結と同様の理由によるものです。

（注）上記の予想はあくまでも本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上